

転 事 詳 細

譲受人: 現在、県営住宅に入居しているが、子供(2人)も成長し部屋数が少なく困っている。

住宅建設資金の目処もつき、また来年は長男が中学に進学するため、家を建てる好機と考える。

譲渡人: 娘の住宅建設のために土地を提供したい。

用 時 期 転  $\mathcal{O}$ 

工事着手年月日 令和2年 7月 1日 事業の操業期間又 令和2年7月1日 は施設の利用期間 から 永年間 工事完成年月日 令和2年12月31日

転用目的に係る事業又は施設の概要

	名 称	棟 数	建築面積	所要面積	備考
土地造成					
建築物	一般住宅	1棟	1F 60. 50 m² 2F 55. 10 m²	462 m²	
小 計		1棟	115. 60 m²	462 m²	
工 作 物					
小計					
計		1棟	115. 60 m²	462 m²	
地下資源採取の場合		掘削深	m 採取量	$\mathrm{m}^{3}$	

資金調達についての計画

(必要経費内訳)	(調達方法)		
土地購入費(賃借料)5,000,000円	建物建築費 21,050,000円	自己資金	7, 865, 432 円
施 設 費 450,000 円	土地造成費 500,000円	から借入	20,000,000円
費    円	合 計 27,000,000円	補 助 金	円

転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要

東側は市道(5m)、南側は宅地、西側は畑、北側は田。東側道路の高さまで盛土をし、西側と北側の境界には コンクリートで土留めをする。西側・北側からは2m以上離して建築し日照に配慮する等、付近の農地、作物等に

被害の無いように施工する。生活排水は浄化槽・桝を設置し東側側溝に放流する。

関係法令の許認 状況

開発許可申請:令和2年5月1日に申請済み。 可申請届等手続 農振除外 認可年月日 令和元年11月

その他参考とな るべき事項